

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公表番号】特表 2006-508521 (P2006-508521A)
 【公表日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-010
 【出願番号】特願 2003-569749 (P2003-569749)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 21/027 (2006.01)

G 0 3 F 7/30 (2006.01)

H 0 1 L 21/304 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 21/30 5 6 9 F

G 0 3 F 7/30

H 0 1 L 21/304 6 5 1 J

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 18 年 2 月 14 日 (2006.2.14)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 2 7
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 2 7 】

図 3 は、ポリマーフィルムを有する対象物を乾燥するための、リンス浴 (5 0 0) と溶剤浴 (7 0 0) の両方を含んだ装置の概略の説明図である。対象物をリンス浴 (5 0 0) から取り出すための、ロボットアーム又はウェファーウォンドを使用する作業者のような手段 (5 5 0) がある。対象物 (6 0 0) をリンス浴 (5 0 0) から溶剤浴 (7 0 0) に移動させる間、そのポリマーフィルム上の十分な量のリンス液を保持するための、リンス液流れのような手段が備えられている。対象物を溶剤浴 (7 0 0) 中に据えるための、ロボットアーム又はウェファーウォンドを使用する作業者のような手段 (6 5 0) がある。対象物を溶剤浴 (7 0 0) から取り出すための、ロボットアーム又はウェファーウォンドを使用する作業者のような手段 (7 5 0) がある。手段 (5 5 0)、(6 5 0) 及び (7 5 0) は、図 3 において別々の手段として記載されているけれども、同一のロボットアーム又はウェファーウォンドを使用する作業者のような、同一の手段であり得ることが理解されるべきである。